

笑顔と

神奈川県立金沢養護学校

やさしい心



学校だより

かなざわ

第187号 令和5年2月24日

力作ぞろい！金沢作品展

早いもので2023年もあっという間に1ヶ月が過ぎました。時間の流れの速さに驚いてしまいますが、子ども達も負けずに日々たくましく成長しています。先日、そんな子ども達の成長ぶりがよくわかる作品展が行われました。個性あふれる数々の作品に保護者の方も目が釘付けになっていました。先生方のアイデアもさることながら、それを上回る子ども達の表現力。楽しそうに制作しているようすが目に浮かぶようでした。たくさんの作品の中から、いくつかをご紹介します。



「ベートーヴェンの肖像画」

音楽の時間にベートーヴェンの曲を鑑賞。毛糸でできたカツラが本物そっくり！



「オリジナルバッグ」

好きな柄をデザインして貼る「デコパージュ」で作りました。



「成長の記録」

手形、足形は実物大です。来年はどれくらい成長してるかな？



「卒業アルバムカバーを作ろう」

草木染に挑戦し、周りのパッチワークもミシンで縫いました。世界でひとつしかないデザインです。



「カレンダー」

こすり出し、ローラー、スノードーム。いろいろな手法で12か月を表現しました。



「2023年の抱負」

分教室の書初めもご紹介。分教室の作品展は個別面談期間中に行われます。

(教頭 鈴木)

裏面にも作品の紹介を載せています



～個性ぞろいの作品たちが集う～

1月24日(月)～1月27日(金)にかけて、金沢作品展示会を開催しました。昨年度は新型コロナウイルスの影響で各学部学年の廊下等での開催となりましたが、今年度は本校の体育館にて、大規模に開催することができました。各団体が授業で作成した色とりどりの作品が一堂に集まり、体育館はとてにぎやかな雰囲気になりました。

